

問 耐震改修工法の事例展示場の常設を

答 検討して参ります

西川 省一 議員

問 一月に改正耐震改修促進法が施行され、耐震化率を90%に引き上げを示した。本市は中心部が山崎断層の危険区域に位置しており、耐震化を急ぐ必要がある。市民の耐震化に対する意識向上を高め、耐震化を促進するため、防災センターにおいて、安価で信頼できる耐震改修工法と工費の事例展示場を設置しては。

企画部長

防災センターを活用した耐震改修にかかる展示は、市民の防災意識の高揚を計る上から大変有効であるのでパネル・ポスター等の展示について検討します。

問 都市住民の自然志向により観光客の増加をさらに促すために、安心して食の楽しさを満喫して頂くことは観光開発には不可欠だ。地元産小麦や粟を原料にうどん・パン・粟もちの加工製品（きな粉もち・あんこもち）を特産品に開発してはどうか。

市長

ここへ来て食べられた、ここにきてよかつたと思つて頂くのが必要ではないかと思つている。行政が中心となつて、生産から加工・販売の各種団体との連携を密にして、いただいた意見等もふまへながら、なお一層の開発に努力を重ねて参りたいと思つております。

問 滞納実態と対策を聞く

答 各種税についてマニュアル作成し徴収強化を図る

田中 鶴雄 議員

問 過年度分滞納額の推移はどんな状況ですか。

総務部長

17年度滞納繰越分の5月末現在の状況は、6億700万円である。

問 滞納徴収の強化にはマニュアルによる指導が不可欠ではないか。

助役

5月末に収納強化について会議を持ち只今それぞれの税に対する、マニュアル作成を検討しており早期にこれの実施強化を図り、滞納解消に努力する。

問

税は納付義務があり納めなければならぬが、現況では定率減税の廃止、国保税の

問 水道事業の民間委託について問う

答 民間委託の方向性を定めてまいります

木藤 幹雄 議員

問 最近、関西電力が自治体からの事業受託の拡大に動きだしています。淡路市が、宍粟市の事業委託料の半分の年間約2,500万円で、受付業務・施設の管理・料金収納までの一貫委託をしております。また三木市も委託をしております。宍粟市においても、淡路市、三木市の委託契約の状況を十分調査し、有利な契約をする必要があると思ひます。市長の考えをお尋ねします。

市長

水道事業の民間委託ですが、今後は宍粟市の地理的・地域的条件・財政基盤条件等総合的に検討し、近隣市町の実施内容を調査し、民間委託の方向性を定めてまいります。

問

企業誘致については、再三お尋ねしておりますが、東海漬物の企業誘致はその後どうなっているのか。経過についてお尋ねします。

市長

東海漬物の責任役員と担当課が協議を進め、会社内部においては真剣に向きに検討を加えていただいていると認識し、その準備をしていたらいいと言つておられますが、その確認は取れていない現状です。一日も早い企業誘致に向けて力一杯取り組んでまいります。